

専門能力の継続的開発（CPD）の手引

CEMSAR AA 306

一般財団法人 省エネルギーセンター
エネルギーマネジメントシステム審査員評価登録センター

制定・改定履歴

版番号	年月日	制定、改定内容
00	2011年12月20日	制定
01	2012年11月22日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 「1. CPD 対象分野」に CEMSAR AA 100・3.7 項記載の項目で欠落していた(4)項を追記 (2) 「2. 専門能力の開発方法と CPD 時間の算出方法」の(4)項に「追加」を追記し「追加の参加」の意味を具体的に記述 (3) 「2. 専門能力の開発方法と CPD 時間の算出方法」に「(6) 自己の専門的能力の向上に資する個人学習」を追加
02	2014年1月1日	<ul style="list-style-type: none"> (1) 資格基準の CPD 時間の変更に伴う記載の変更 (2) 参加の証明がある場合の用紙への記入の簡素化 (3) 更新の申請の場合に、関係法規の改正に関する研修または学習の実績を含めることの追記

専門能力の継続的開発（CPD）の手引

「エネルギーマネジメントシステム審査員の資格基準（CEMSAR AA 100）」において、専門能力の継続的開発（以下 CPD (Continual Professional Development の略称) という。）が求められています。CPD は、本人が自覚する EnMS 審査活動に係る知識、技能の不足を補う活動で、個人の研鑽(さん)により力量の維持・向上を図っていただくことを目的としています。したがって、この趣旨に従った CPD 実績を必要とします。維持及び更新の手続の際には、この手引に従った CPD 実績記録を提出して下さい。

なお、申請内容に虚偽等がある場合は、資格の取消しになりますので注意して下さい。

1. CPD の対象分野

エネルギー審査員としての専門能力に関わる以下の分野を対象とします。なお、更新の申請の場合には、関係法規の改正に関する研修または学習の実績を含めてください。

(1) エネルギーマネジメントの規格及び方法

エネルギーマネジメントシステム規格及び関連する規格とその動向、実施方法、審査方法、改善効果の検証と評価の方法、など。

(2) 省エネルギーの方法

産業プロセス、建物、交通・輸送及び機器に関する省エネルギー対策、省エネルギー診断方法、新エネルギー技術の方法、動向及び政策など。

(3) 省エネルギー法及び関連する法規

省エネルギー法その他のエネルギーマネジメント、エネルギーパフォーマンスに関連する法規とその動向

(4) 改善効果の検証・評価の方法

2. 専門能力の開発方法と CPD 時間の算出方法

1 項の対象分野に関し、以下の方法で実際に行った活動の 1 時間を 1CPD とします。

(1) 国及び公的機関の開催する会議への自主的参加

(注) 会議の例として、対象分野に関する審議会、部会、専門家会合、研究会等です。

(2) 講演会、講習会、研修会等への参加。

(注) 1 項の対象分野以外の分野との合同研修等の場合は他の分野に関する部分の時間を除きます。

(3) 社内外講演会、研修会等での講義及び論文・学術図書の執筆

(注) 発表資料の作成及び校正時間は除きます。

(4) 自己の専門的能力の向上に資する研究・開発・調査・診断プロジェクト活動への追加の参加

(注) 「追加の参加」とは、雇用契約などに基づく給与対象業務以外の活動への参加を

指します。

(5) 審査活動 (EnMS 審査員補のみ)

(注) 有効な審査におけるメンバー実績を指します。受審活動及び第3者審査の第1段階審査を除きます。

(6) 自己の専門的能力の向上に資する個人学習：書籍あるいは文献の読解、e-ラーニング、有志でのグループ学習等

3. CPD 時間の要件

① EnMS 審査員補 (再登録の場合を含む。) : 5CPD 時間以上

② EnMS 審査員及び EnMS 主任審査員 : 10CPD 時間以上

(CPD の対象期間)

申請締切日以前の1年間が対象となります。ただし、維持又は更新申請の場合、資格の有効期限からの猶予期間は考慮されるので、猶予期間中の申請の場合は、申請日までが対象となります。なお、再登録の場合は、申請日以前の1年間が対象となります。

4. CPD の申請方法

「専門能力の継続的開発 (CPD) 実績記録 (FA 10)」に必要時間数を記入し提出して下さい。

手書きの場合は、ホームページから Word 形式または PDF 形式をダウンロードして、ボールペン又はインクを用いて記載して下さい。ワープロ入力の方はホームページから Word 形式をダウンロードして記入して下さい。

5. CPD 実績の計上方法

件名及び能力開発方法の1件ごとに活動の項目、活動時間、活動の内容等を FA10 の用紙に従って記入して下さい。なお、研修会の中でのグループ討議及び発表は、研修会に含めて記入してください。

能力開発方法及び活動内容の説明が共通するものは、活動期間、CPD 時間、問合せ先を一枚の用紙に複数記入することができます。

また、認証機関の研修として行われた場合などで、内容が明確であり、参加の証明が添付資料等で示されているものについては、活動内容の説明の記入を省略することができます。この場合には、参加を証明するものを添付し、またその証明の資料には内容が示されていない場合には内容の概略がわかる資料を添付してください。

複数回の研修等をまとめて記述する場合は、開催日とそれぞれの時間を明記して下さい。